

## 就職活動を終えて

アジア文化学科4年 貞 方 由 佳

私が就職を意識したのは、大学3年の夏休みからでした。それまでは先輩ゼミやキャリアガイダンスに参加してはいたものの、頭のどこかに「どこかには就職できる。そんなに心配しなくとも…」という気持ちがありました。

そんな私を変えてくれたのが夏休みにゼミの友達と行った旅行でした。いつもは夜にしゃべり明かすのに、この旅行では意外にも就活の話で盛り上りました。そして「来年の今頃もこうして旅行していたいね。」という友達の一言で「来年の今頃ここに私はいない…やばい！友達はいつの間にこんなに就活について考えていたのか！？」と気づき私は目が覚めました。

旅行後、すぐに髪を黒に戻し就職モードに切り替え、旅行が好きだったので旅行会社に絞り就活を始めました。まず業界について調べると、入社後必ず旅行管理者の資格を取らなければならないことがわかり、入社後に取るよりか今取った方が良いと思い総合旅行業務取扱管理者の勉強をし、取得しました。しかし、この資格を持っていても簡単に内定は出ませんでした。この資格を持つ人は沢山いるし、旅行を専門に勉強している大学生・専門学生も多くいて、一次の筆記試験で玉砕する事も多々あったからです。そのような苦戦の中で、内定を下さった会社があり、私は4月から大好きな旅行に携わり働くことができるようになりました。

就職活動を通してわかったことは「資格を持っているからと言っても合格できるわけではない」ということです。でも、アピールにはなると思います。私はこれだけ旅行が好きで旅行についてもっと深く知りたかったから資格を取った・すぐに即戦力となれるよう今のうちに勉強しておきました、と言うことはできると思うからです。

これから就活をする皆さんも自分のやりたいことがわかったら、それについて勉強したり資格を取ったりと、先取りするのもひとつの手だと思いますよ。頑張って下さい。